

「魔法のプロジェクト2017～魔法の言葉～」

「ぼくはできる！」を広げ

いきいきと活動するためのiPadの活用

赤嶺 太亮

沖縄県立大平特別支援学校

# 対象児Aさん

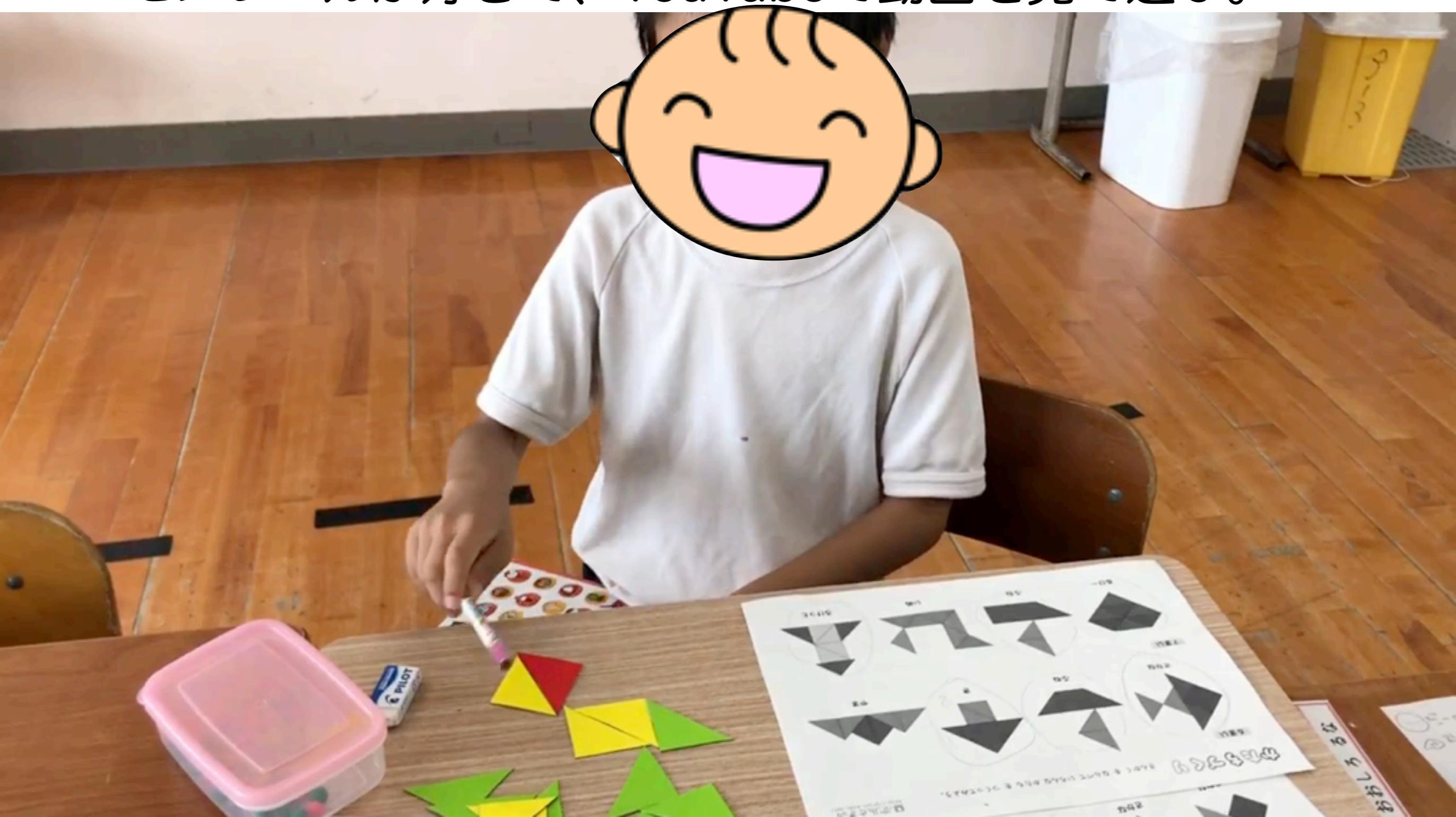


- ・ 小学部 6 年生男児
- ・ 中等度知的障害を伴う自閉性
- ・ 日常的な会話に特に問題はない
- ・ 現在は、一年生の漢字の読み書き  
かけ算を学習
- ・ 算数は簡単な文章題、国語は絵本の内  
容について答えることができる

# Aさんが好きなこと・得意なこと

記憶力抜群（パズルや日本地図、数字）

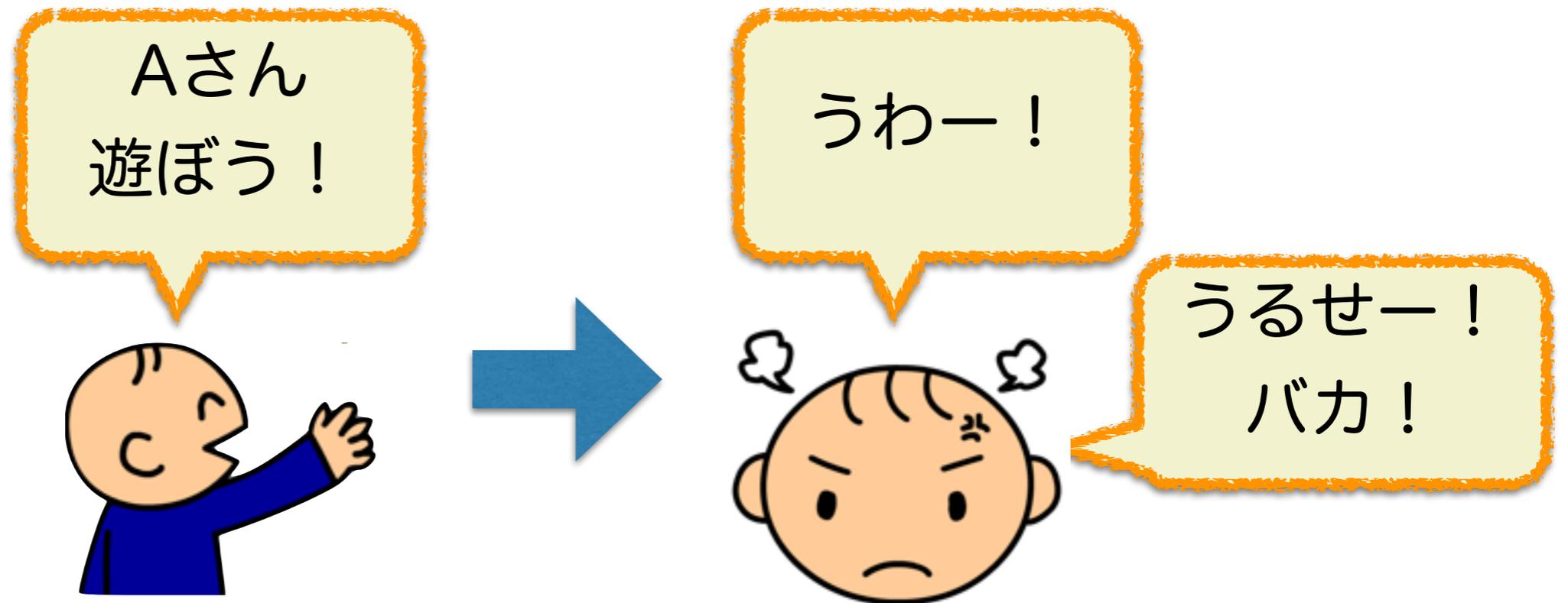
モノレールが好きで、YouTubeで動画を見て遊ぶ。



# Aさんが難しいこと、困っていること

先生や友達との関わりの中で些細なことで気持ちが高ぶって  
**暴言を吐いたり怒ったり泣いたり**してしまう

例えば・・・自分の好きなパズルをしているときに友達に  
遊びに誘われたAさん



「今は遊びたくない」の気持ちが上手く伝えられず  
モヤモヤしてその結果怒る

# Aさんが難しいこと、困っていること

## エピソード①「泣くはバツ」「笑うはマル」

些細なことで気持ちが  
高ぶって

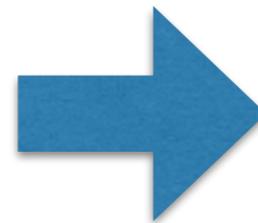
暴言を吐いたり

怒ったり泣いたり

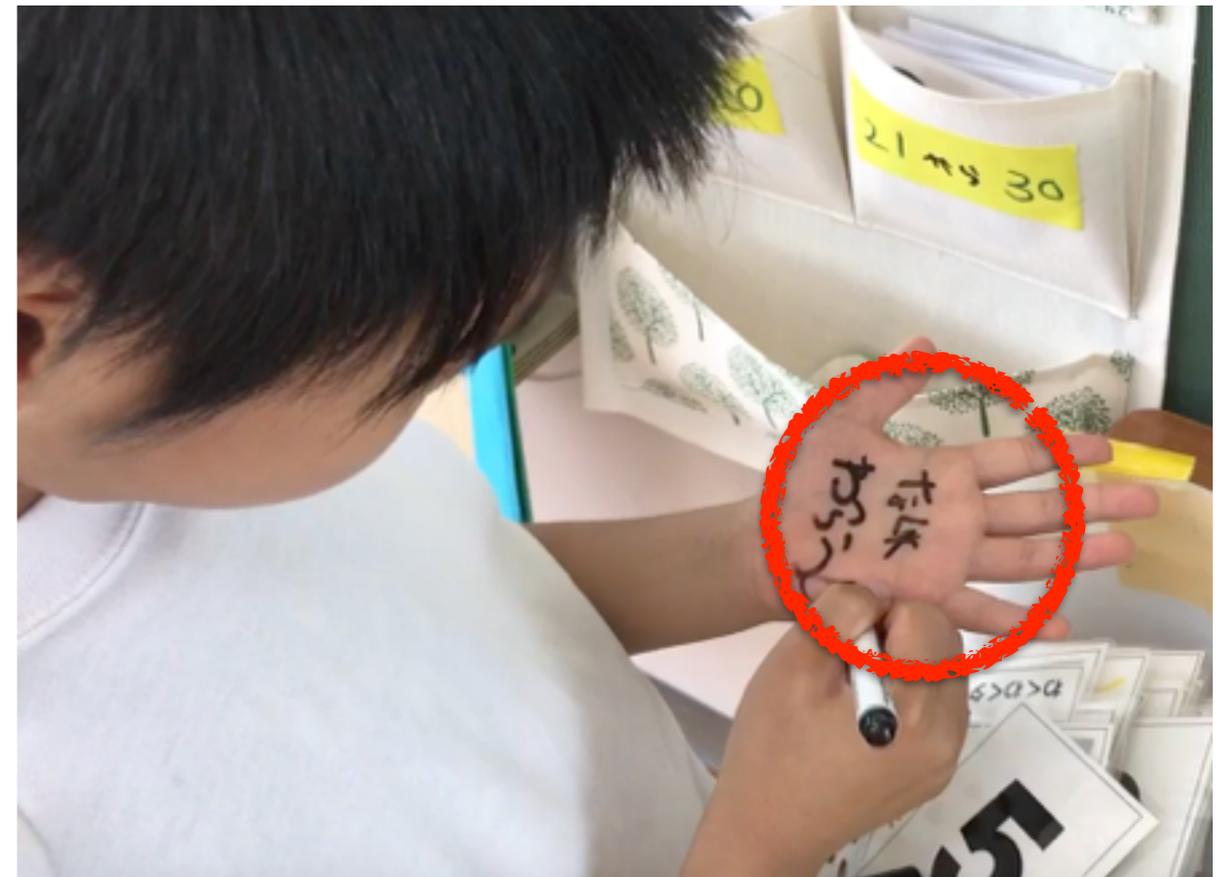
してしまう

うるせー！  
バカ！

叩く  
からな！



落ち着いて  
しばらくして

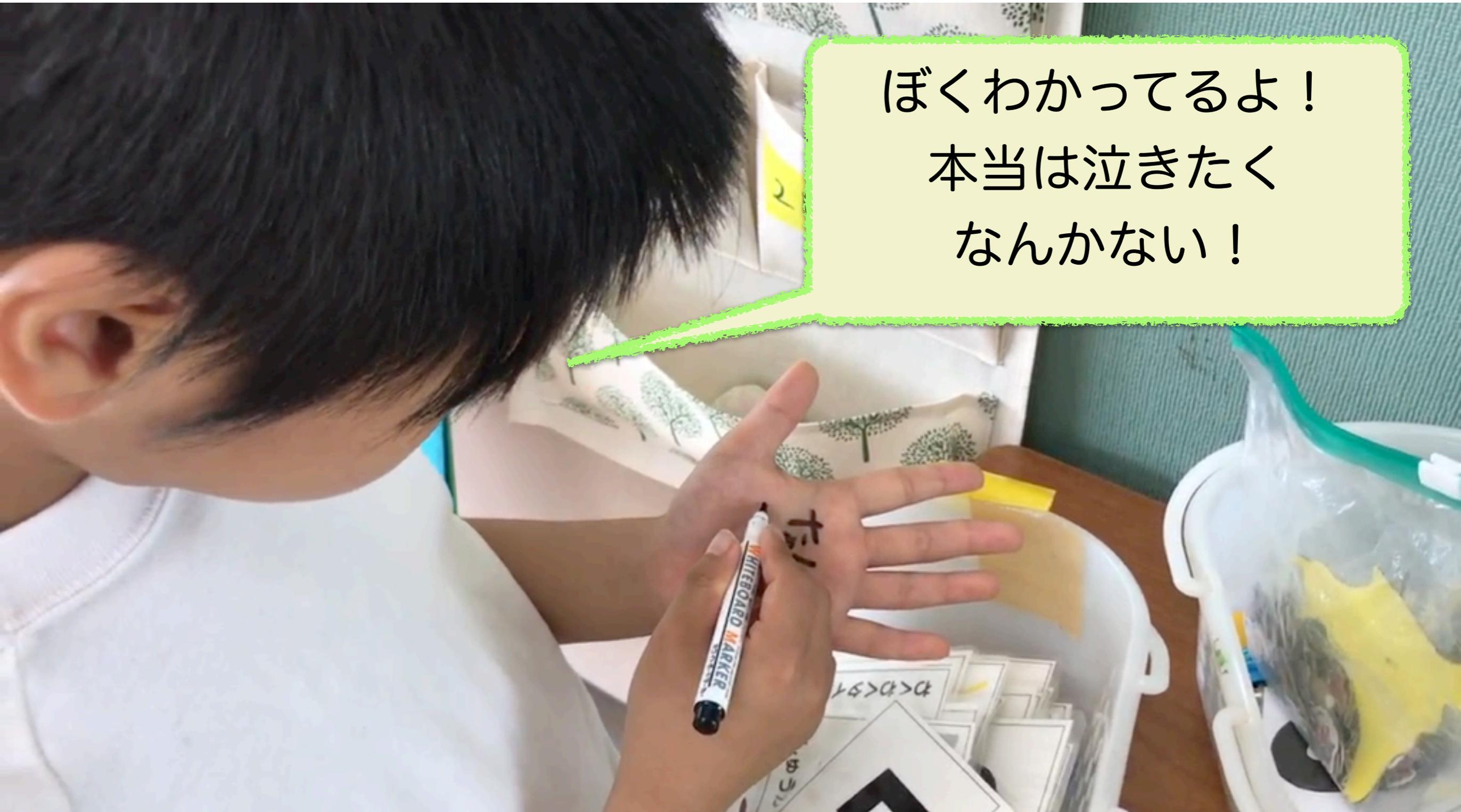


「泣くバツ、笑うマル」  
と自分で書いていた

# Aさんが難しいこと、困っていること

エピソード①「泣くはバツ」「笑うはマル」

ぼくわかってるよ！  
本当は泣きたく  
なんかない！



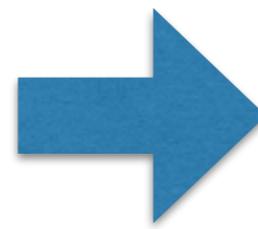
# Aさんが難しいこと、困っていること

## エピソード②「僕は口に注射をするんだ」

ある日朝から不安定で  
暴言が多かったAさん

うるせー！  
バカ！

叩く  
からな！



落ち着いて  
しばらくして



また言っちゃった。  
僕は口が悪いから  
治す注射をするんだ！

# ■ Aさんが難しいこと、困っていること

エピソードや普段の発言から

うまくできない自分へのストレス

自己肯定感の低さを感じられた

【Aさんのネガティブ発言】

「怒るってダメなの？」

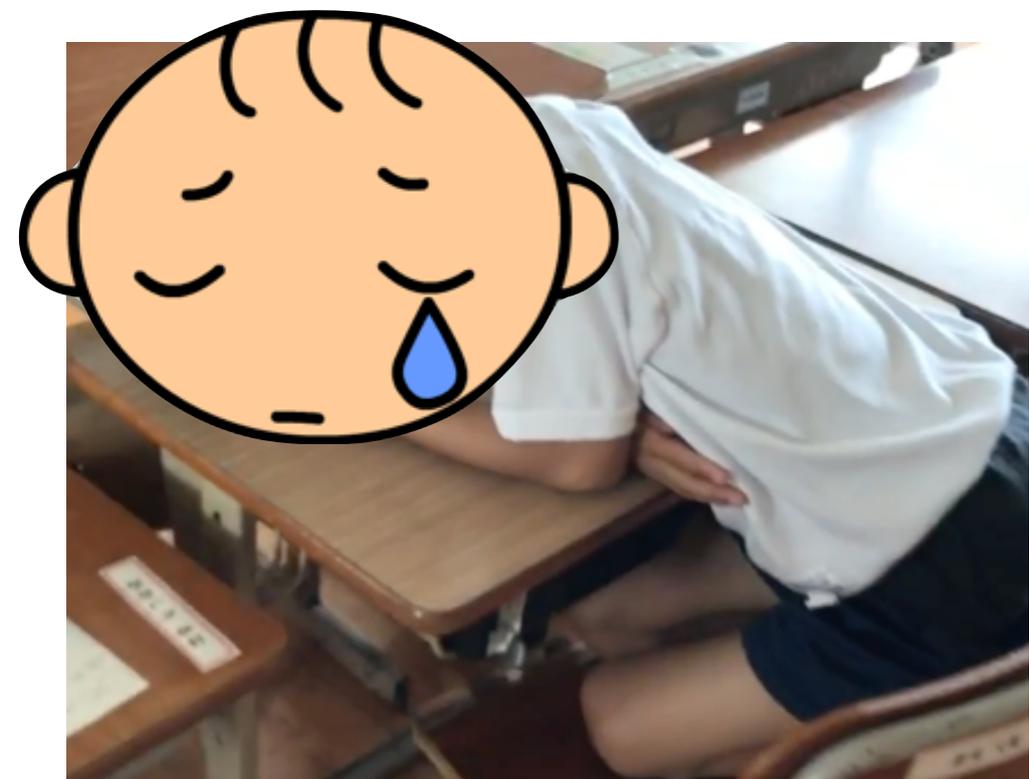
「叩いたら？」

「僕ってダメな子？」

「僕は口が悪い。治す注射をする」

「”なんでわかるの？”って言って」

「”Aくんかしこい”って言って」

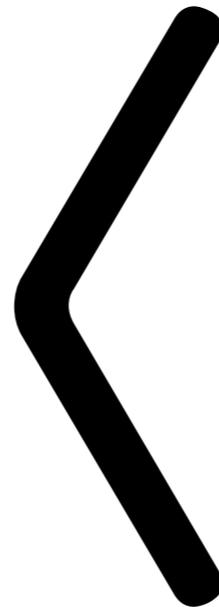


# Aさんが難しいこと、困っていること

Aさんは素敵な子！でも自分の10の頑張りや良いところより1つのネガティブなことが気になっていつも後悔



集中力がある  
記憶力抜群  
国語、算数は学年で一番  
自分だけでなく友達の頑張り  
を見ている  
手伝いも上手  
掃除だってさぼらない  
etc . . .



友達を叩いてしまった

# Aさんが難しいこと、困っていること

## Aさんの言動から見えたもの

ぼくはダメな子？自分の嫌な所ばかり意識してしまう  
自己肯定感の低下



些細なことで気持ちが高ぶって  
暴言が出る

本当はもっと上手く生きたいのに  
イメージ通りにできない  
自分にストレス

いつも友達遊びや学習を遠慮がちに見ている。たかない気持ちから関わりの少なさ。本当はもっと遊びたい。先生に対しても同様。



# 指導のねらい

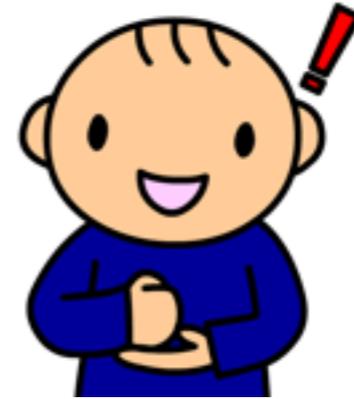
あれ？僕って意外にできている？みんなに認められた！という安心感や認めてもらった感を積み重ねる

一学期の  
取り組み

友達と上手に遊べたぞ！  
楽しい！自分からもっと  
関わろう！



iPadは正の循環を  
支えるツール



怒った時はどうしたら？  
自分の気持ちの理解と  
対処の方法を身につける



取り組み

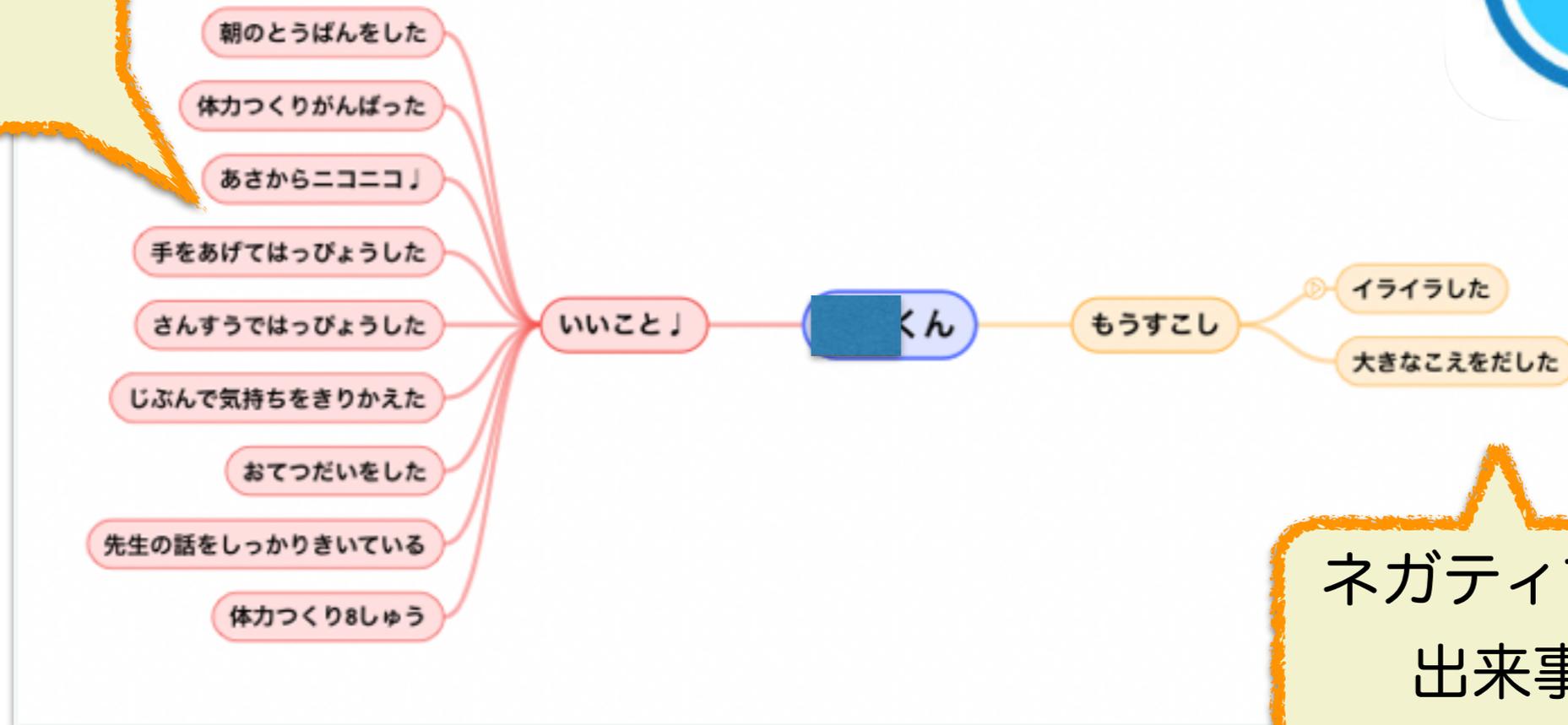
「僕はできる」の安心感を重ねる



# 「僕はできる」の安心感を重ねる

Aさんの頑張りをマインドマップで可視化して  
毎日伝えるやりとりをする

ポジティブな  
出来事



ネガティブな  
出来事

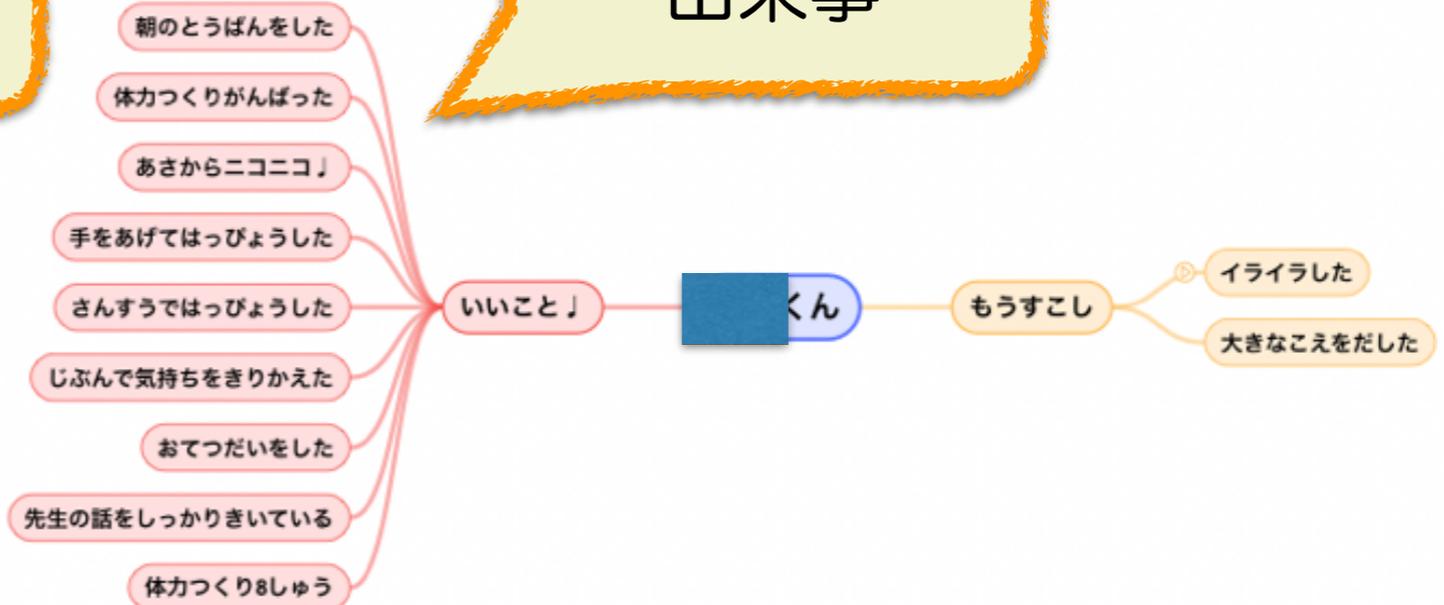
- 一目で自分の頑張りの多さ伝わる
- 視覚的情報でフィードバックが得られやすい
- Aさんの頑張りを蓄積できる利点がある。そのため振り返ることもできる。

# 「僕はできる」の安心感を重ねる

頑張ったことの方がこんなに多いよ！ネガティブなことばかり気にするのはもったいないよ！

ふーん・・・  
(本当は嬉しい)

ポジティブな  
出来事



どこか納得しないAさんに対して自分の頑張りを  
どう分かりやすく伝えるか・・・**動画や写真**は？！

## 「僕はできる」の安心感を重ねる

- ・ クラスのみんなの頑張り動画を毎日振り返る
- ・ 自分の頑张りを「○・×」で自己評価する場を設ける
- ・ 「1日の頑張り賞」を日直が選び互いに賞賛する場を設ける



「僕はできる」 「頑張った」 「認めてもらった」

などの **安心感や認めてもらった感** が得られるようにする

## 「僕はできる」の安心感を重ねる

振り返り動画の一例「足し算をすらすら解くAさん」

※こんな動画を日々みんなで見返っています



足し算をすらすらと解く様子。こういう動画をクラスみんなで見返る。「Aさんすごい！」などの言葉が毎回友達から聞かれた。

## 「僕はできる」の安心感を重ねる

6月当初 日直から「今日の頑張り賞」をもらったのにうまく受け入れられないAさん



日直がAさんがどんなことを頑張ったか発表しようとしているのに落ち着かずイライラするAさん。この日は実は、気持ちが不安定でイライラすることが多く、それを本人もわかっていた。頑張り賞をもらって「自分はダメなのになんで！」という複雑なAさんの思いが感じられる。

## 「僕はできる」の安心感を重ねる

6月後半 日直から「今日の頑張り賞」をもらって  
喜ぶAさん



頑張り賞をもらって嬉しそうにする表情が印象的。少しずつ自分の頑張りを素直に受けいれて喜ぶ様子が見られるようになってきた。

## 「僕はできる」の安心感を重ねる

7月 自分の頑張りを自己評価して  
嬉しそうにするAさん



自分の1日の目標を振り返って自己評価する場面。これまでは出来たことに対しても「できませんでした・・・」だったAさん。

この時期には、自分の目標に対して出来たことを「マルです。できました！」としっかり評価して嬉しそうにしていた。この動画を見た保護者が「Aさんが自分のことをこんなに生き生きと振り返えられるなんて」とびっくりしていた。

# 「僕はできる」の安心感を重ねる



アプリ

「ByTalk for School」

完全にクローズドなSNSアプリ。アプリ一つで文章、画像、安心、安全な環境で児童、生徒、先生が使える学校専用アプリ。画像、動画、メッセージ、ボイスメッセージでやりとりすることができる



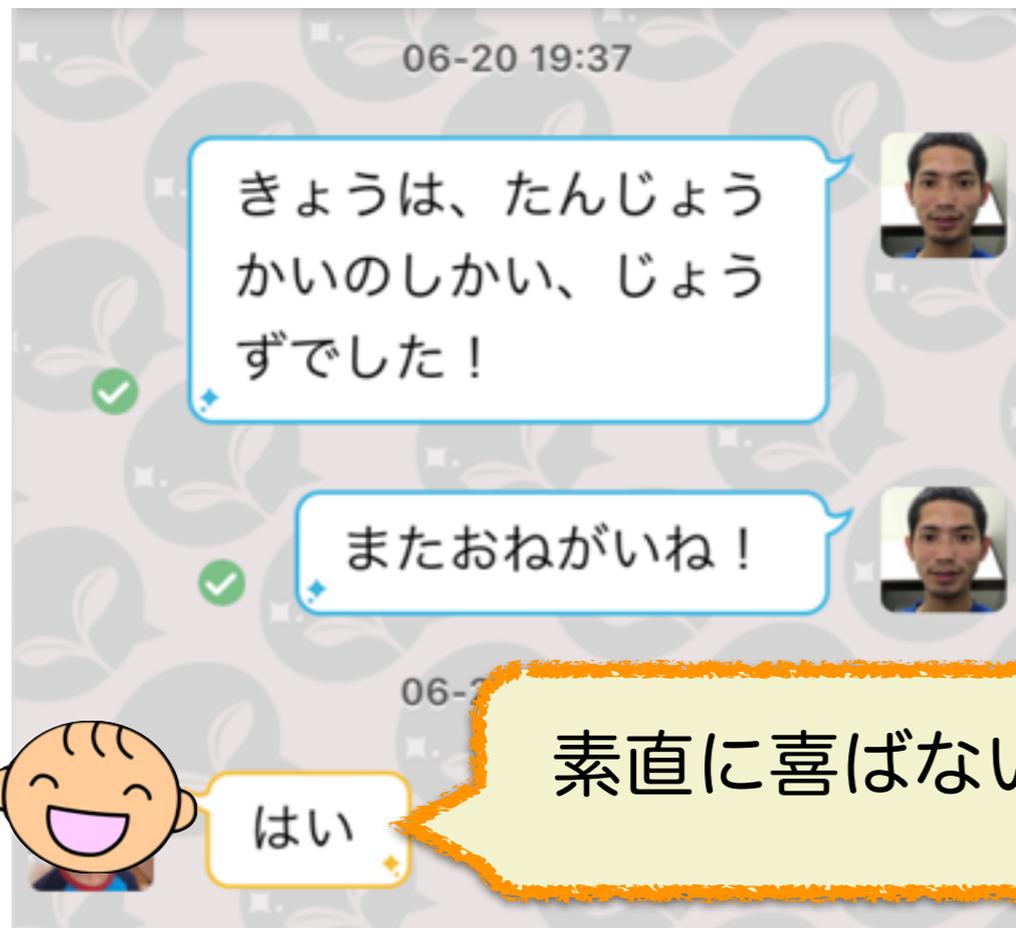
## 「僕はできる」の安心感を重ねる

学習場面や休み時間などで、Aさんの頑張っている様子や楽しんで活動している様子の動画や写真、simplemindのスクリーンショットを下校後に送り家庭でも振り返られるようにする。



# 「僕はできる」の安心感を重ねる

6月20日

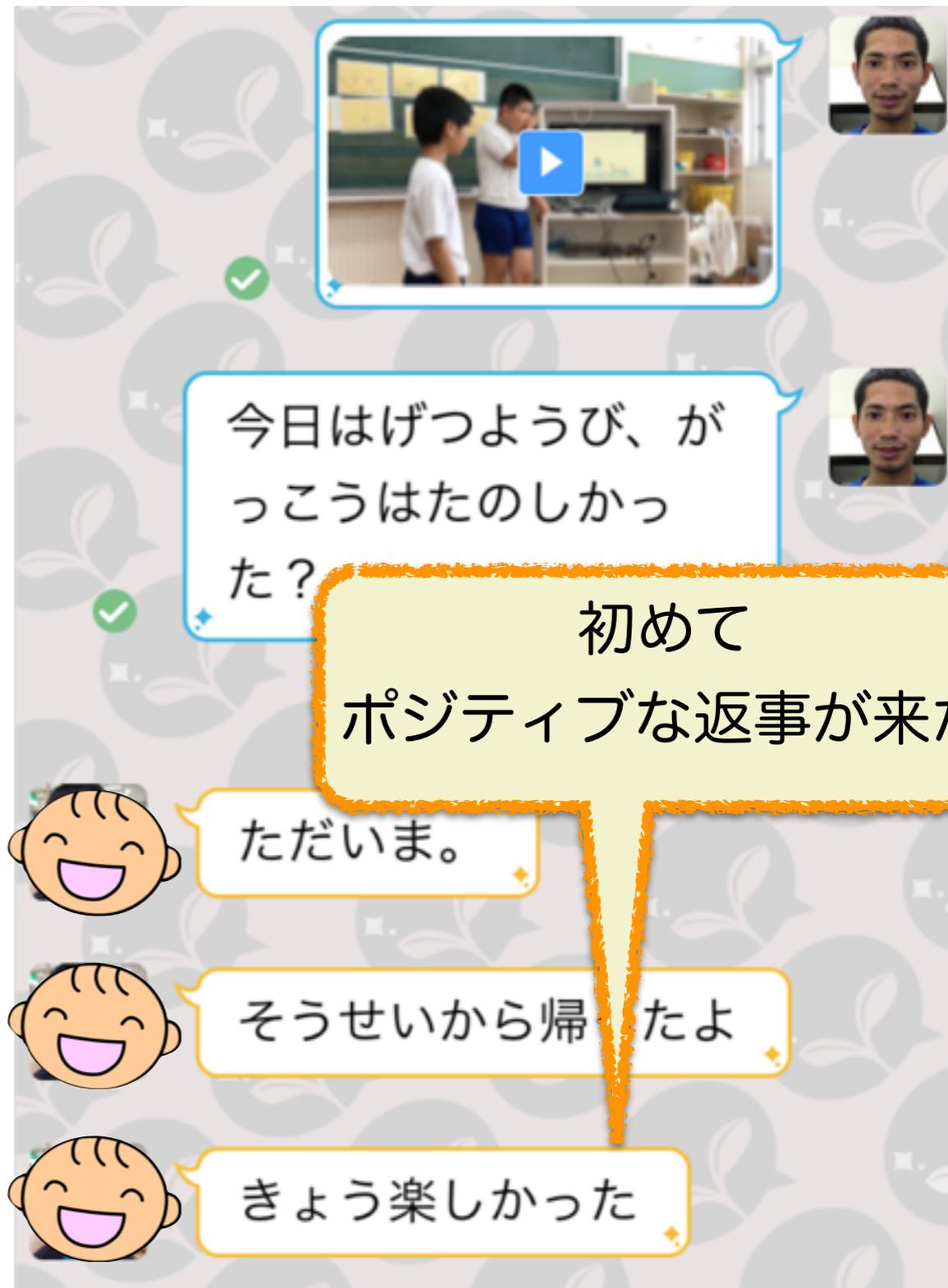


素直に喜ばない

でも連絡帳には・・・

体調	よい (普通) わるい	朝食	普通 (少量) 食べなかった
機嫌	よい (普通) わるい	排便	有( ) 無
iPadを楽しんで遊んでいます。お家に帰ると、大亮先生から「元来(元々)はあ〜と楽しんでいました。iPadで、国語、算数を勉強しています。」			

6月26日



初めて  
ポジティブな返事が来た

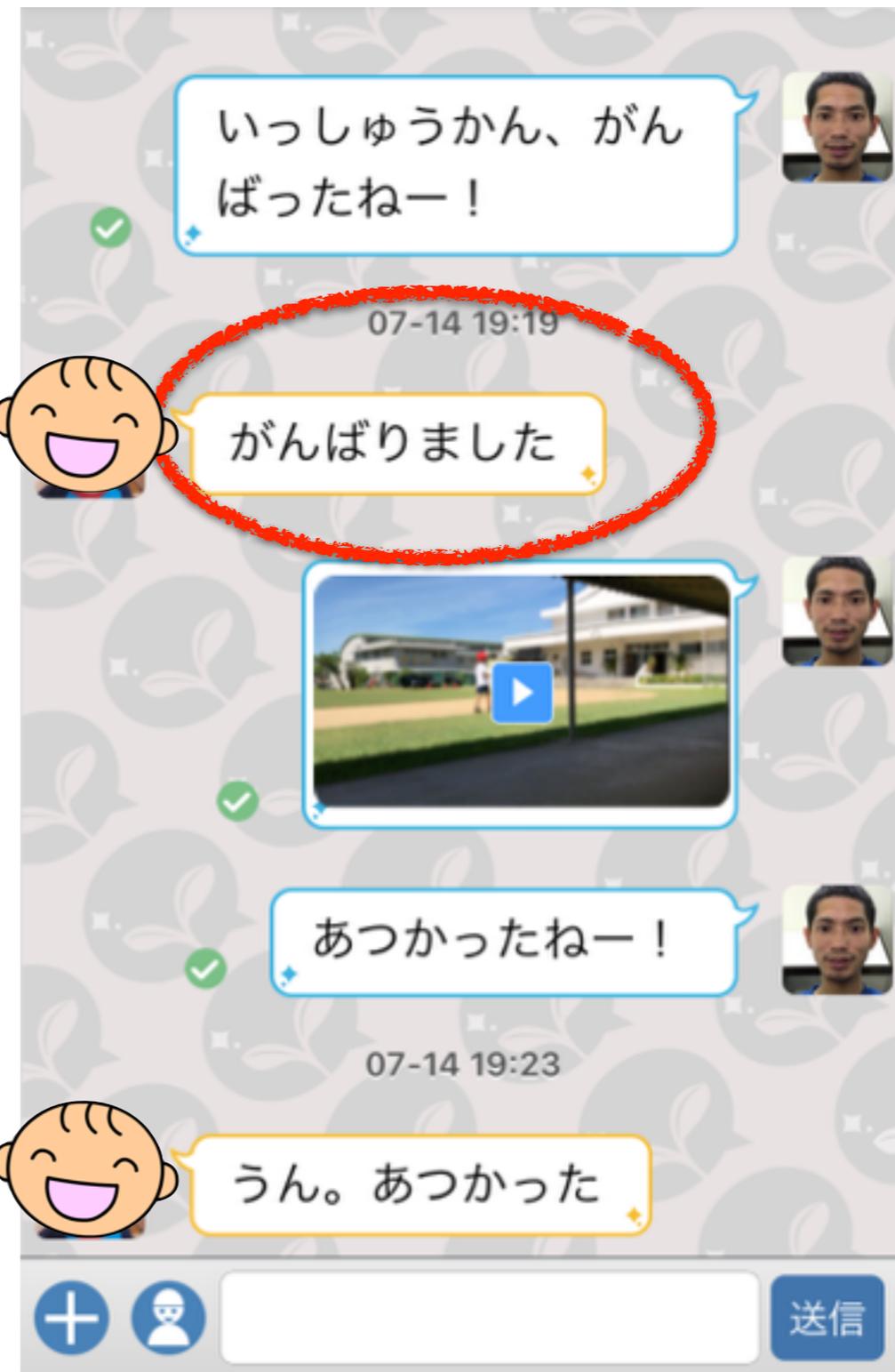
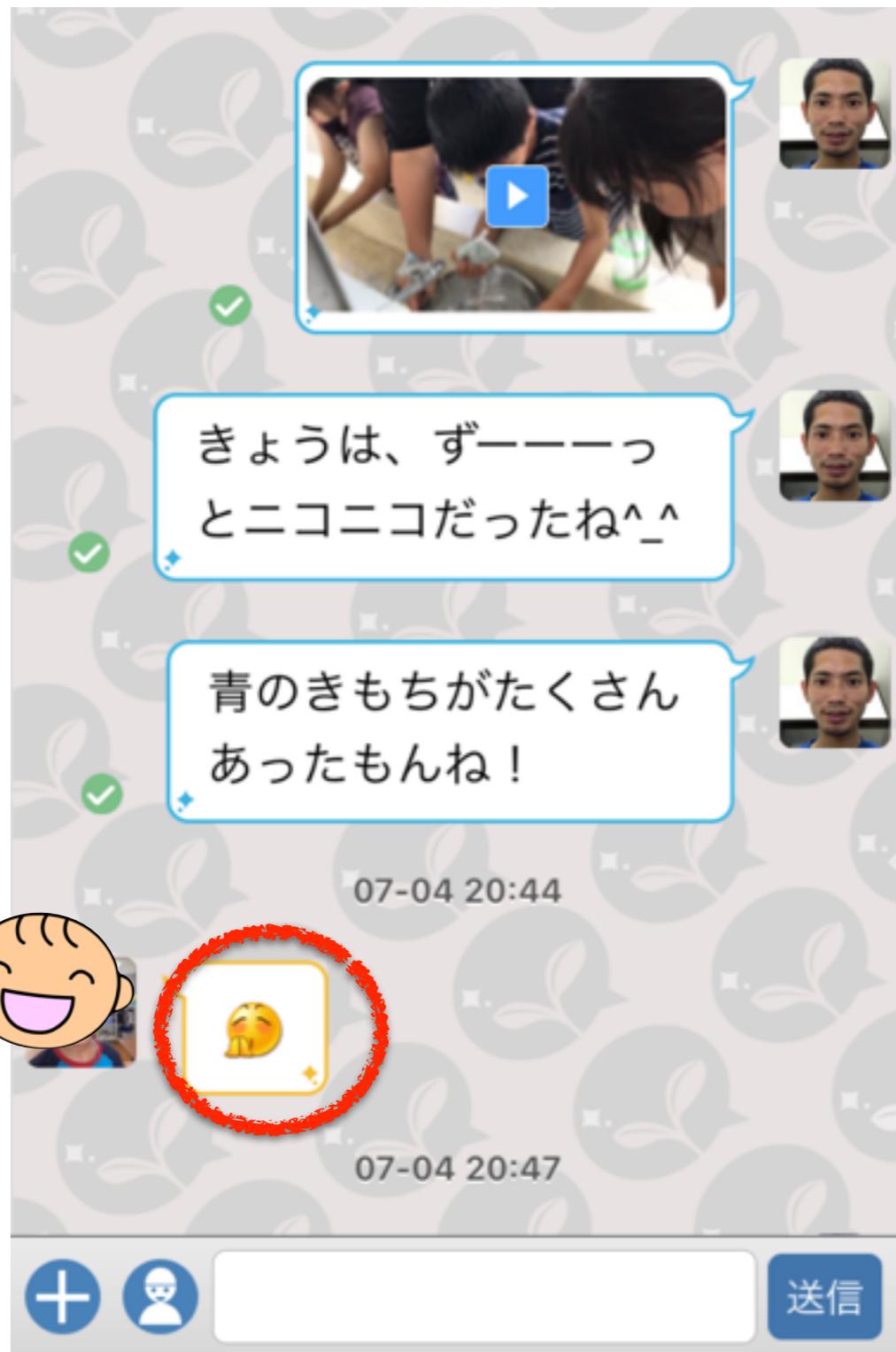
ただいま。

そうせいから帰ったよ

きょう楽しかった

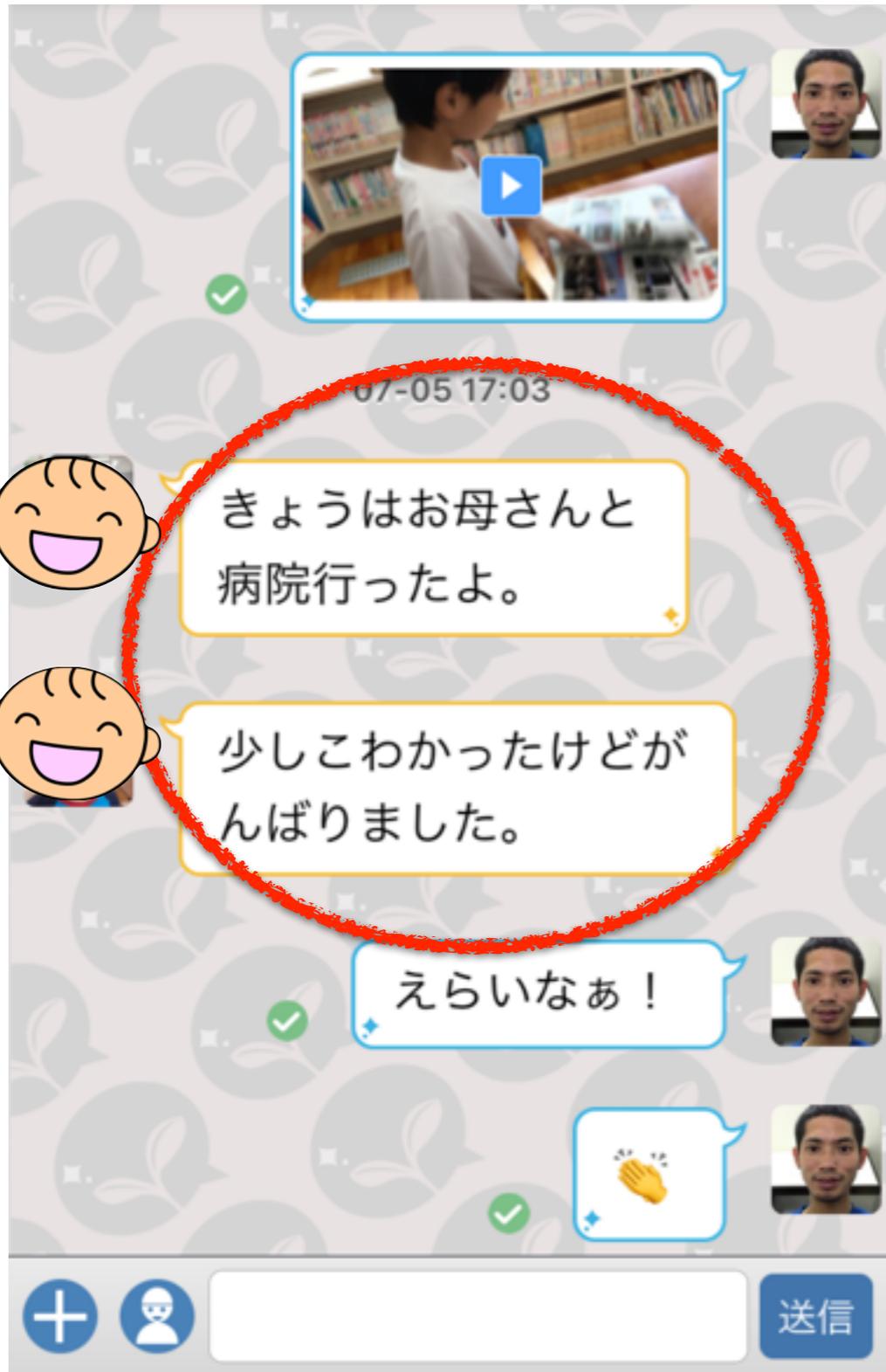
# 「僕はできる」の安心感を重ねる

次第にいいリアクションが返ってくるようになった！



# 「僕はできる」の安心感を重ねる

7月5日



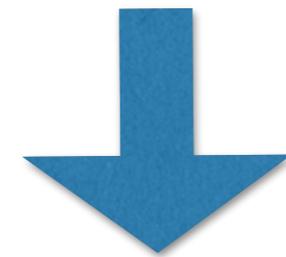
Aさん発信で頑張ったこと、楽しかったことなどを送ってくるようになった！

# 「僕はできる」の安心感を重ねる



## 【Aさんの最近の発言】

- ・ 「今日も動画送ってね！」
- ・ 「明日は土曜日だね。先生会えないの？でもiPadで話できるね」



「僕はできる」  
「頑張った」  
「認めてもらった」  
などの

安心感や認めてもらった感  
が高まってきた！？

## 「僕はできる」の安心感を重ねる

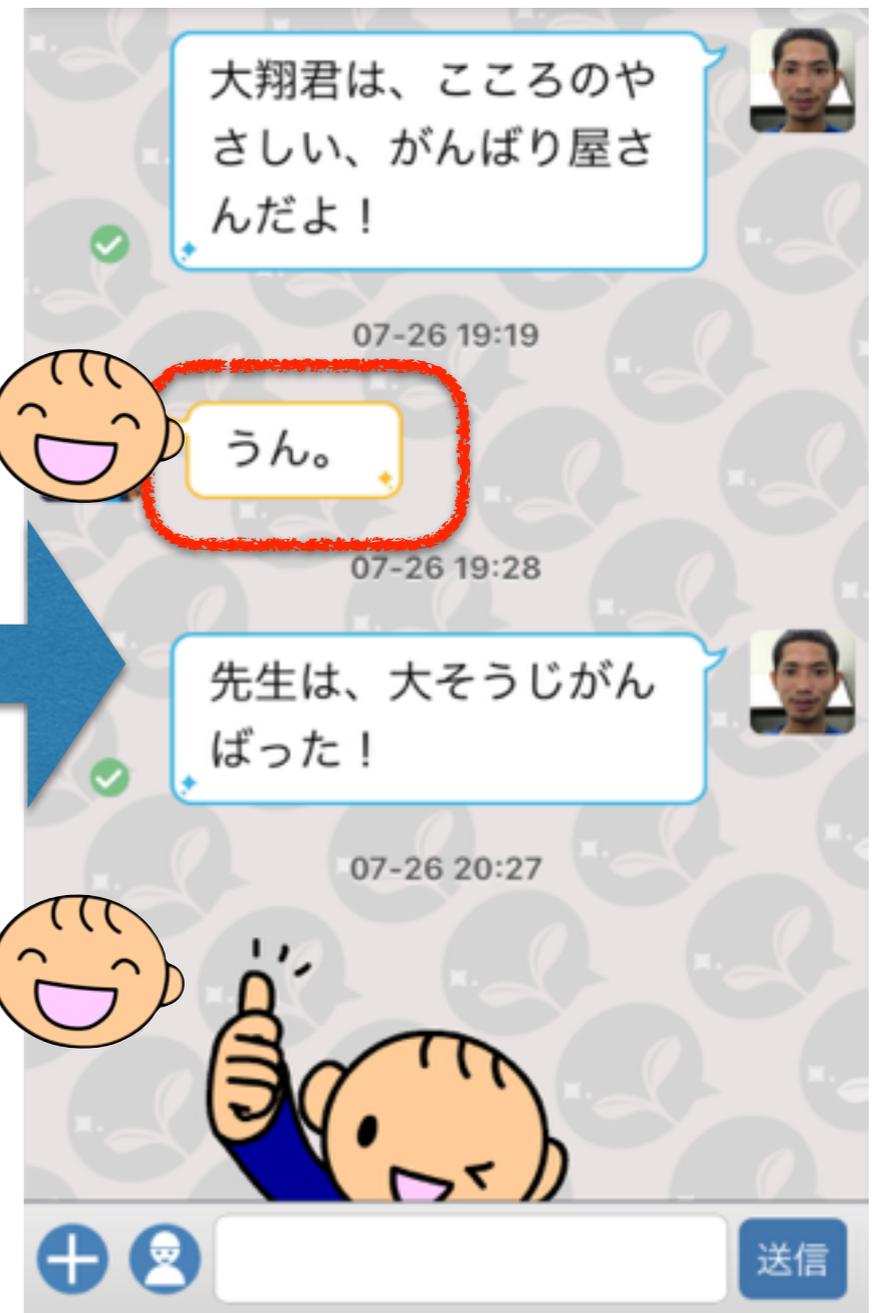
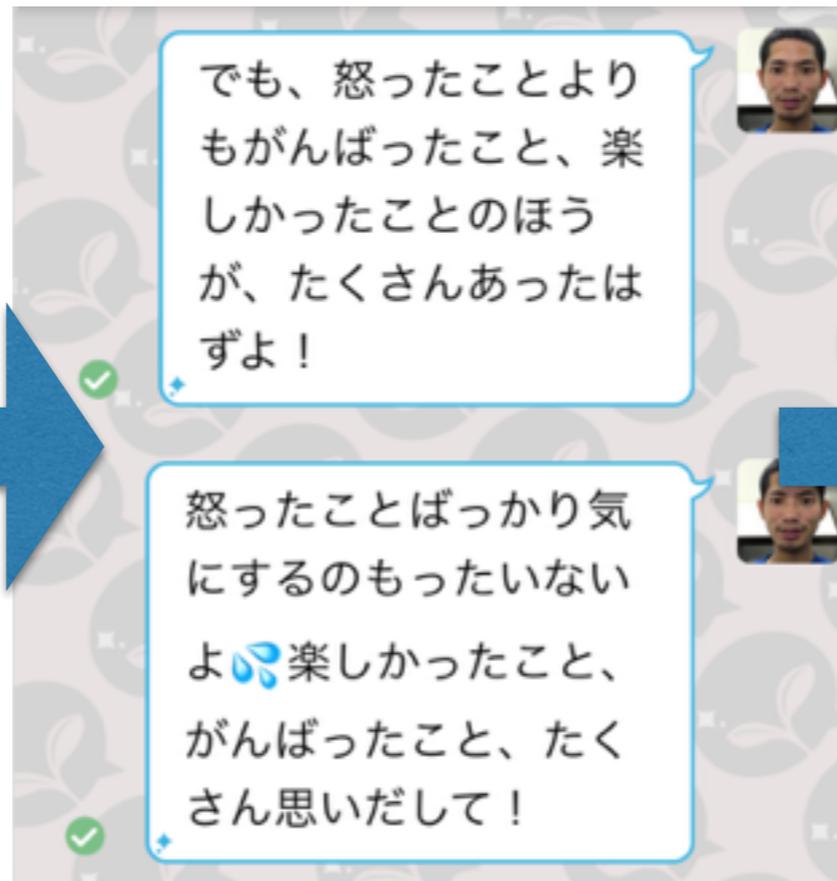
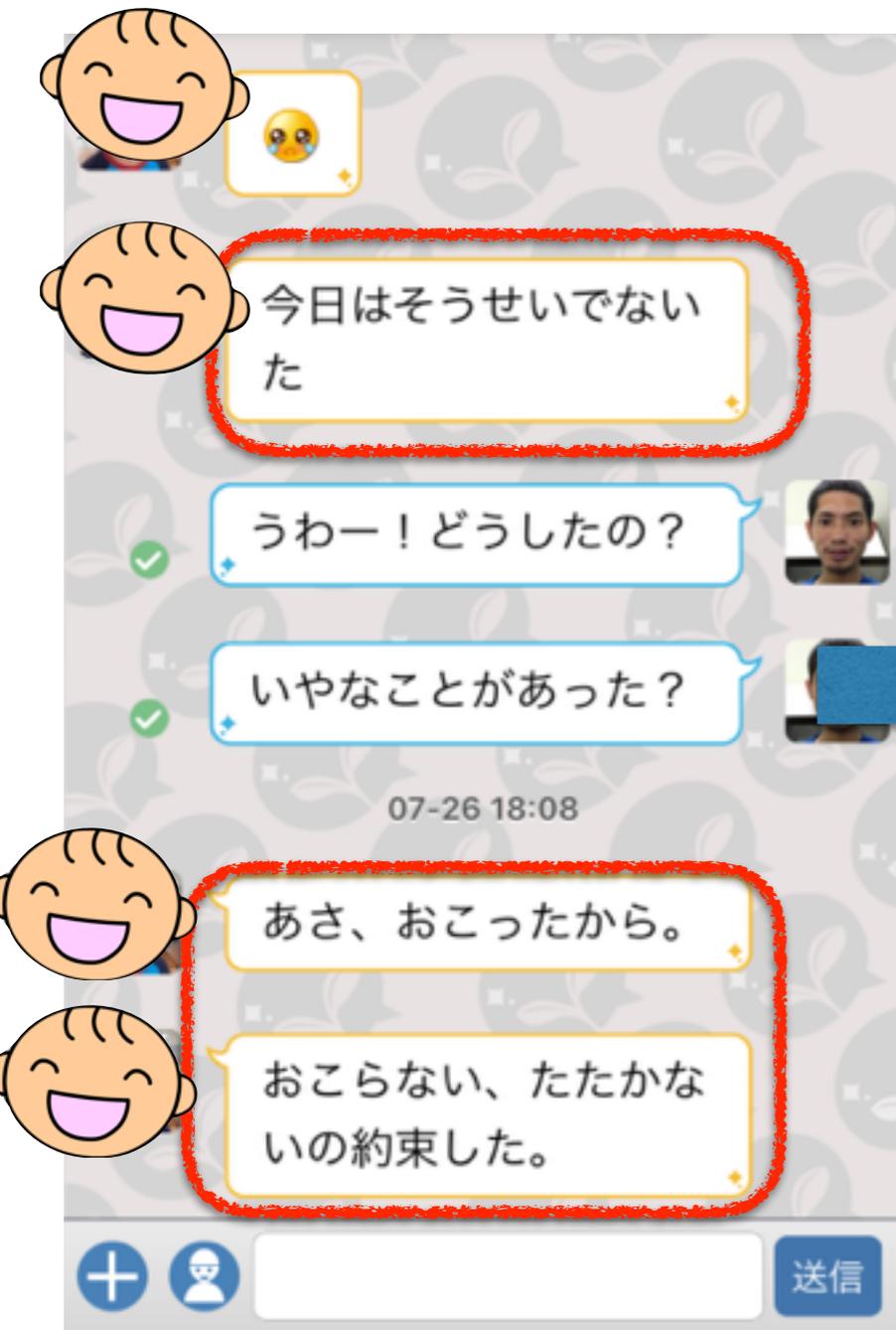
休み時間に「ByTalk」から  
自分の頑張り動画を探すAさん



# 「僕はできる」の安心感を重ねる

最近こんなことが・・・

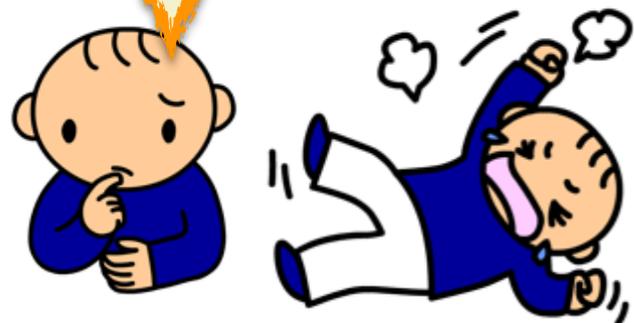
自分にとってネガティブな出来事を送ってきた



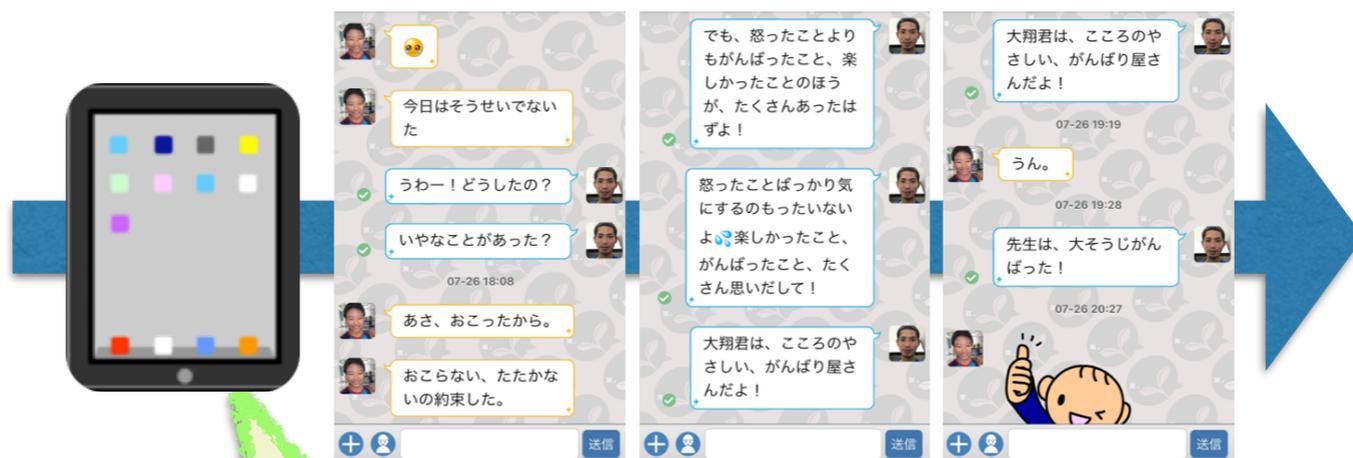
# 「僕はできる」の安心感を重ねる

今日は嫌なことが  
あった・・・

だれか  
きいてよ💧



友達や信頼出来る人に  
相談したり聞いてもらったり  
することで発散する



Aさんがその術を  
見つけた!



むしろ会話でのやりとりよりも  
文字やスタンプのほうがAさんにとってわかりやすい

# 「僕はできる」の安心感を重ねる



今日は嫌なことが  
あった・・・

だれか  
きいてよ



友達や信頼出来る人に  
相談したり聞いてもらったり  
することで発散する



そのためには・・・

普段の何気ないこういったやりとりがすごく大切！！

怒った時はどうしたら？  
自分の気持ちの理解と  
対処の方法を身につける

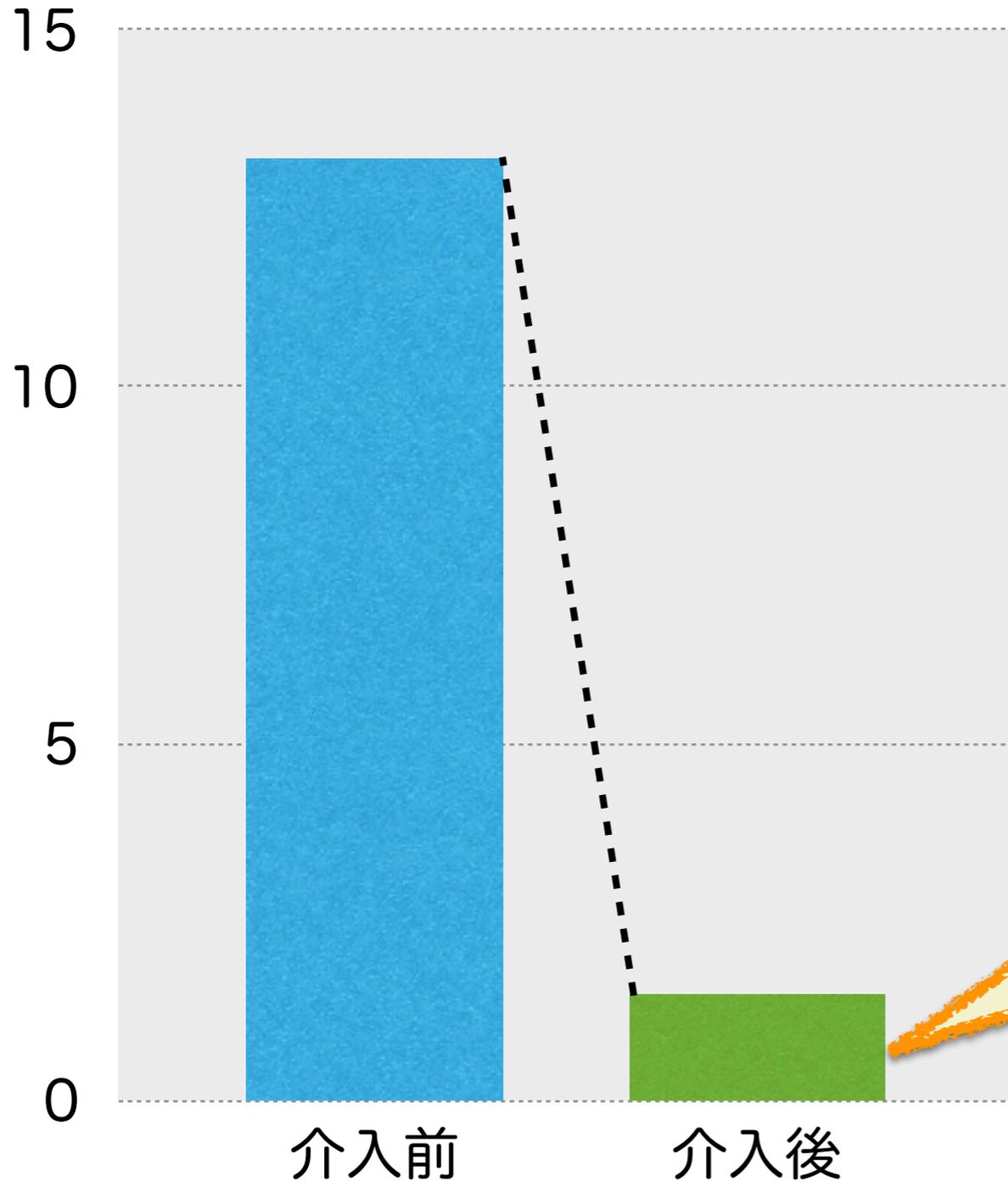
# Aさんの変化

Aさんの変化



# Aさんの変化

1日における友達や先生にする  
暴言の回数の平均値



気持ちを落ち着かせて学校  
生活を送れるようになってきた

7月夏休みで友達や先生に会えな  
いという不安から増加

## Aさんの変化 エピソードから



自分の頑張りに意識が向かうようになった！

→「僕すごいでしょ！」 「今日は○でしたー！！」

「動画撮った??あとで送ってね！」



自分のできたかったことに対しても少しずつ冷静に受け止められるようになってきた！

→「今日はバツでした。でも明日頑張る！」

「きょうは怒っちゃった。でも気持ち切り替えたよ」



学習や友達との遊びに積極的に関わろうとする姿が少しずつみられるようになってきた！

→友達の間わりに笑顔で答える

自分からちょっかいをだそうとする

## Aさんの変化

友達にくすぐられながら一緒に遊ぶAさん



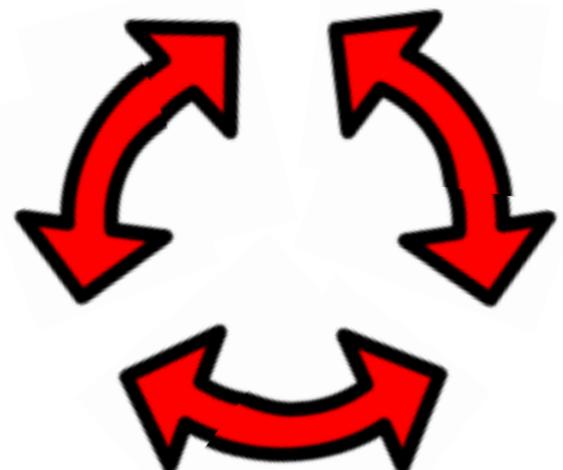
友達のいたずらに対して笑顔で関わって遊ぶ様子。この動画を見た保護者は「こんなこと友達にされても怒らなかつたんですか？成長しましたね」と驚いていた。

# 今後の見通し

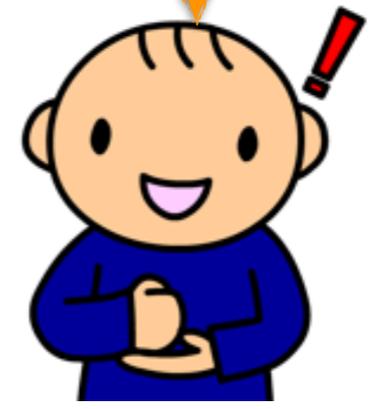
あれ？僕って意外にできている？みんなに認められた！という安心感や認めてもらった感を積み重ねる



だいぶ変わってきた



この部分について重点的に支援する



気持ちが高ぶったときどうしたら？  
自分の気持ちの理解と対処の方法を身につける

友達と上手に遊べたぞ！  
楽しい！自分からもっと関わろう！



変わりつつある

# 今後の見通し

「By talk」

での振り返り



自分の気持ちの理解と  
対処の方法を身につける

「あのとき上手に気持ち切り替えてたね！」など何気ないやりとりからAさんの考えや思いを整理して伝えてあげる。

うまくできている自分の  
イメージを持つ

「友達と笑顔で会話する様子」「友達と笑って遊んでいる様子」などを動画で振り返る。その過程で相手の立場になって考えたり、自分の行動を客観的に見たりする。

ありがとうございました

